

# 縦引/横引トラップ 取扱施工説明書

426-121 426-131  
426-144 426-154

お客様へ

※ご使用前にこの説明書をよくお読み頂き正しく使用してください。  
お読みになった後はいつでも見られるところに必ず保管してください。

工事店様へ

※施工前・使用前に必ずお読みください。  
お読みになった後はいつでも見られるところに必ず保管してください。

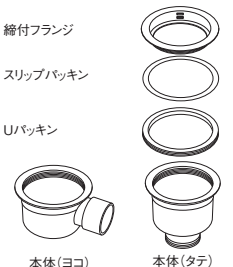
## ⚠ 施工時の注意

❗ 強制	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 工事が完了するまで養生を確実に行ってください。</li> <li>● トラップの梱包に入っているUパッキンは、防水パンに確実に取付けてください。 (水漏れの原因となります。)</li> <li>● 排水管接続はJIS管VP/VU50(呼50)にて確実に施工してください。 (排水管接続部に不備があると水漏れの原因となります。)</li> <li>● 本製品の施工完了後、安定を確かめてからご使用ください。</li> </ul>
🚫 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プラスチック製品ですので、火気等を近づけないでください(トーチランプ等を含む)。</li> <li>● 本体に締付フランジを組付け時、ネジ部に潤滑剤を塗布しないでください。 また、製品にもシーリング材、潤滑剤等を塗布しないでください。 (潤滑剤等を塗布すると、トラップが割れることがあります。)</li> <li>● 防水パン、トラップに強い衝撃を与えたり、無理な荷重を加えないでください。</li> <li>● 塗料、シンナー等を付着させないでください。</li> </ul>

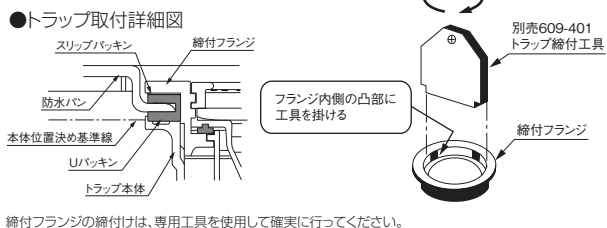
## トラップ組立図



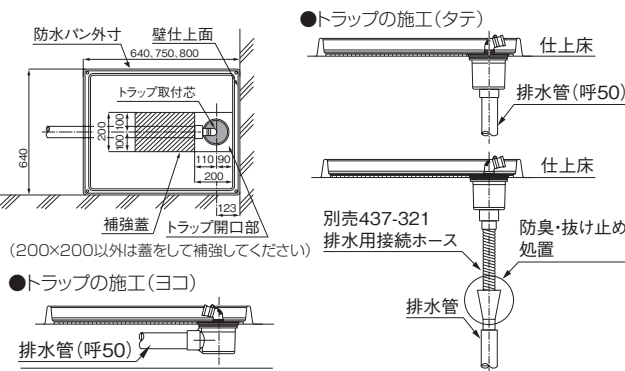
### 防水パン設置時に取付ける部品



## 排水トラップ取付詳細



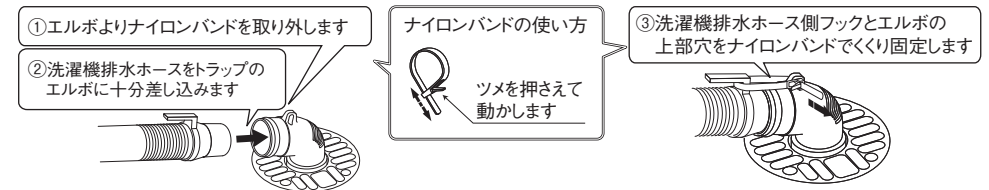
## 防水パンと建築との設置参考図と製品の施工例



## ⚠ 使用時の注意

❗ 強制	<ul style="list-style-type: none"> <li>● エルボは、「アワ止めパイプ」にカチッと音がするまで確実に差込んでください。 (差込みが不完全な場合、排水時に水が溢れてくる場合があります。)</li> <li>● 製品に異常がないか定期的に点検・掃除を行ってください。 (ゴミづまり等により漏水の原因となることがあります。)</li> <li>● 目皿・封水パイプ以外は回さないでください。 (排水接続が緩み、漏水の原因となることがあります。)</li> <li>● 製品が汚れた場合は、中性洗剤を使用し、柔らかいスポンジ等で洗ってください。 掃除後は、洗剤分が残らないようによく水洗いしてください。</li> <li>● 排水管からの異臭を防止する為に、「ワン」には常に水がある状態でご使用ください。</li> </ul>
🚫 禁止	<ul style="list-style-type: none"> <li>● プラスチック製品ですので、火気等を近づけないでください。</li> <li>● 熱湯(50℃以上)やシンナー等の溶剤を流さないでください。 (製品が破損し、漏水の原因となることがあります。)</li> <li>● 製品に強い衝撃を与えたり、無理な荷重を加えないでください。</li> </ul>

## 接続のしかた



- 接続の仕方に従いしっかりと接続固定を行ってください。
- 洗濯機排水ホースにフックがない場合はホースが抜けないように十分に注意してください。
- 洗濯機付属のスリーブキャップは、洗濯機排水ホースとエルボの接続がゆるい場合のみ使用してください。

## お手入れのしかた

426-121, 426-131	426-144, 426-154
<ol style="list-style-type: none"> <li>①「エルボ」を引抜く。</li> <li>②「目皿」の目皿穴に指を入れ、「開」の方向に回して外す。</li> <li>③「封水パイプ」を「開」の方向に回して外す。</li> <li>④「アワ止めパイプ」を取外す。</li> <li>⑤「ワン」を取外す。</li> <li>⑥それぞれの部品を清掃する。</li> </ol>	<ol style="list-style-type: none"> <li>①「目皿」の目皿穴に指を入れ、斜めに引抜く。</li> <li>②洗濯機排水ホースと「エルボ」を付けたまま、「封水パイプ」を「開」の方向に回し外すと左図の部品が一緒に外れる。</li> <li>③「ワン」を取外す。</li> <li>④それぞれの部品を清掃する。</li> </ol>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● お手入れの際、締付フランジは絶対に緩めないでください。</li> <li>● 掃除は中性洗剤を使用し、柔らかいスポンジ・歯ブラシ等で洗ってください。</li> <li>● 掃除後は、洗剤が残らないようにしてください。また、清掃は定期的に年2~3回行ってください。</li> </ul>	